

令和 7 年度
事業報告及び事業報告付属明細書

社会福祉法人
雲仙市社会福祉協議会

～目次～

事業報告			(2) 地域で支え合い、助け合う仕組みづくり		
事業概要	…	01	① ボランティアセンター整備事業	…	12
			② ふれあい・いきいきサロン事業	…	13
事業報告付属明細			③ 地域福祉活動団体支援事業	…	13
□ 理事会、評議員会、監査会、各種委員会等の開催状況			④ 小地域活性化活動振興事業	…	13
1) 理事会	…	02	⑤ 長崎県共同募金会雲仙市支会事務局運営	…	14
2) 評議員会	…	03	⑥ 雲仙市戦没者慰霊奉賛会事務局運営	…	14
3) 監査会	…	04	⑦ 雲仙市連合遺族会事務局運営	…	14
4) 評議員選任解任委員会	…	04	⑧ 日本赤十字社長崎県支部雲仙市地区事務局運営	…	15
5) 貸付審査委員会	…	04	⑨ 各種団体等の事務支援と連携強化	…	15
6) 法人後見事業審議委員会	…	04	⑩ 指定管理施設の適正な管理・運営	…	15
7) 表彰審査委員会	…	05	(3) 安心して福祉サービスを利用できる環境づくり		
8) ボランティアセンター運営委員会	…	05	① 生活支援体制整備事業	…	16
9) 地域福祉推進委員会	…	05	② 認知症高齢者見守りネットワークの推進	…	16
10) 生活支援体制整備事業第2層協議体会議	…	06	③ 新入学児童黄色い帽子配布事業	…	17
11) 福祉推進員会議	…	06	④ 支援対象児童等見守り強化事業	…	17
I 地域福祉推進に向けた基盤の強化			⑤ 視覚障害者生活訓練事業	…	18
1) 財政基盤の充実強化	…	07	⑥ 手話通訳者設置事業	…	18
2) 組織機能及び各支所の基盤強化	…	07	⑦ 福祉用具等貸出事業	…	18
3) 会員制度の理解と加入の促進	…	08	⑧ 日常生活自立支援事業	…	19
4) 市民の皆さまからのご寄附	…	10	⑨ 日常的金銭管理サービス事業	…	19
II 地域住民主体の地域福祉事業の推進			⑩ 福祉資金貸付事業	…	19
(1) 包括的な支援体制の基盤づくり			⑪ 生活福祉資金貸付事務 他	…	20
① 福祉総合相談事業	…	11	⑫ 緊急食糧支援事業	…	20
② 広報活動	…	11	⑬ 食糧等支給事業	…	20
③ 雲仙市社会福祉大会の開催	…	12	(4) 安全で安心して暮らせる地域づくり		
④ 福祉教育等支援事業	…	12	① 災害対策支援の推進	…	21
			② 法人後見事業	…	21
			③ 成年後見制度利用促進に係る中核機関業務	…	21

【事業報告】

事業概要

令和7年度は、団塊の世代が全て75歳以上の後期高齢者となった「2025年」という大きな節目を迎え、地域福祉を取り巻く環境は一段と厳しさを増した年となりました。依然として続く物価高騰は、生活困窮世帯や高齢者世帯の暮らしを圧迫し、深刻な孤独・孤立の問題を浮き彫りにしています。また、少子高齢化・人口減少に伴う地域コミュニティの機能低下は、福祉ニーズの多様化・複雑化と相まって、従来の制度だけでは解決困難な「制度の狭間」の課題を増大させています。

本会は、そうした社会情勢の変化や新たな取組みに対応すべく「助け合い、支え合いで育む 福祉のまちづくり」を基本理念とする第3期雲仙市地域福祉計画及び雲仙市地域福祉活動計画、雲仙市社会福祉協議会基盤強化計画に基づき、様々な事業を通じて、地域福祉の向上に取り組みました。

◎包括的な支援体制の基盤づくり

市民の日常生活上の心配ごとや悩みごとの相談に応じる福祉総合相談事業においては、弁護士による法律相談をはじめ、福祉資金等の貸付に関する相談など各種相談に対応しました。また、小中学校の児童生徒等に対する福祉教育支援や各種広報活動により、市民の社会福祉に対する理解と意識の高揚を図りました。

◎地域で支え合い、助け合う仕組みづくり

高齢者の生きがいづくり、孤立感の解消及び地域の見守り並びに健康維持を図るふれあい・いきいきサロン事業をはじめ、市民が主体的に企画運営する市域や自治会単位の福祉活動に対する助成、各種団体の事務支援など地域における支え合い活動に資する事業を行いました。

◎安心して福祉サービスを利用できる環境づくり

日常生活自立支援事業については、認知症や知的、精神の障がいにより判断能力が低下された方が、住みなれた地域で安心して日常生活を送ることができるよう、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの生活支援を行いました。

また、生活支援体制整備事業では地域における課題の把握や協力企業による地域貢献の仕組みづくり、こども地域食堂開設に向けた取組み、高齢者対象講座の開催等を行いました。他にも児童に関する訪問支援及びフードバンク事業、障がい者支援事業、各種資金貸付事業、緊急食糧支援事業等を実施するなど市民が安心して福祉サービスを利用できる環境づくりに努めました。

◎安全で安心して暮らせる地域づくり

災害ボランティアの育成や防災意識啓発のための防災ワークキャンプの開催、市防災訓練におけるパネル展示など、地域住民及び関係者に対して災害ボランティアセンター設置に関する理解を求めました。また、雲仙市危機管理課と連携を図りながら地域情報交換会を行うなど自治会自主防災組織設置に向けた推進を行いました。法人後見事業においては、判断能力が不十分であっても地域で安心して住み続けることができるよう本会が成年後見人等として利用者の支援を行いました。

【事業報告付属明細】

〔理事会、評議員会、監査会、各種委員会等の開催状況〕

1) 理事会[全4回]

開催期日	出席者数	議案内容	
R7. 6. 6 第125回	理事9名 監事2名	報告第1号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会福祉資金の貸付について
		議案第1号	令和6年度社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会事業報告書の承認について
		議案第2号	令和6年度社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の承認について
		議案第3号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について
		議案第4号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会役員候補者の推薦について
		議案第5号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会第90回評議員会の招集事項(案)について
R7. 6. 24 第126回	理事11名 監事2名	議案第6号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会会長並びに副会長の選任について
		議案第7号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会評議員選任解任委員の選任について
		議案第8号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会苦情解決委員の選任について
R7. 11. 28 第127回	理事10名 監事2名	報告第2号	会長の職務執行状況の報告について
		報告第3号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会福祉資金の貸付けについて
		報告第4号	会長の専決事項の報告について
		議案第9号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会事務局規程の一部改正(案)について
		議案第10号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会職員等の旅費及び費用弁償に関する規程の一部改正(案)について
		議案第11号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会就業規則の一部改正(案)について
		議案第12号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会嘱託職員等職員就業規則【地域福祉事業】の一部改正(案)について
		議案第13号	令和7年度社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会資金収支第1次補正予算(案)について
		議案第14号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について
		議案第15号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会第91回評議員会の招集事項(案)について

R8. 3. 12 第128回	理事8名 監事2名	報告第5号	会長の職務執行状況の報告について
		議案第16号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会定款の一部変更(案)について
		議案第17号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正(案)について
		議案第18号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会経理規程の一部改正(案)について
		議案第19号	令和7年度社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会資金収支第2次補正予算(案)について
		議案第20号	令和8年度社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会事業計画(案)について
		議案第21号	令和8年度社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会資金収支予算(案)について
		議案第22号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について
		議案第23号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会第92回評議員会の招集事項(案)について

2) 評議員会[全3回]

開催期日	出席者数	議案内容	
R7. 6. 24 第90回	評議員11名 監事2名	議案第1号	令和6年度社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会事業報告書の承認について
		議案第2号	令和6年度社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の承認について
		議案第3号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会役員の選任について
R7. 12. 18 第91回	評議員13名 監事2名	報告第1号	国見総合福祉センターの一部貸出について
		議案第4号	令和7年度社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会資金収支第1次補正予算(案)について
R8. 3. 25 第92回	評議員13名 監事2名	議案第5号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会定款の一部変更(案)について
		議案第6号	令和7年度社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会資金収支第2次補正予算(案)について
		議案第7号	令和8年度社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会事業計画(案)について
		議案第8号	令和8年度社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会資金収支予算(案)について
		議案第9号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会役員の選任について

3) 監査会[全2回]

開催期日	実施者	内 容
R7. 5. 27 R7. 5. 28	朝永秀人 監事 大町祐子 監事	定期監査 令和6年度雲仙市社会福祉協議会業務監査及び会計監査 (1) 令和6年度事業報告書 (2) 令和6年度収支決算書 (3) 会計帳簿（仕訳伝票、総勘定元帳、固定資産管理台帳等諸帳簿） (4) 理事会、評議員会議事録 (5) 福祉資金貸付業務関係書類 その他
R8. 2. 16	大町祐子 監事 西光克幹 監事	随時監査 固定資産実査 (1) 固定資産管理台帳等諸帳簿 その他

4) 評議員選任解任委員会[全3回]

開催期日	出席者数	内 容
R7. 6. 6	委員3名	雲仙市社会福祉協議会評議員の選任について
R7. 11. 28	委員3名	委員長の選任について 雲仙市社会福祉協議会評議員の選任について
R8. 3. 12	委員3名	雲仙市社会福祉協議会評議員の選任について

5) 貸付審査委員会[全1回]

開催期日	出席者数	内 容
R7. 4. 3	委員6名	一般福祉資金審査1件 小口福祉資金報告2件

6) 法人後見事業審議委員会[全1回]

開催期日	出席者数	内 容
R7. 8. 28	委員4名	成年後見人等候補者の諾否について（審議案件1件） 受任報告、その他（日常的金銭管理サービス事業について、実例対応への助言）

7) 表彰審査委員会[全1回]

開催期日	出席者数	内 容
R7. 7. 14	委員4名	第11回雲仙市社会福祉大会における被表彰者の審査について

8) ボランティアセンター運営委員会[全1回]

開催期日	出席者数	内 容
R8. 3. 27	委員4名	雲仙市ボランティアセンターの運営について 令和8年度雲仙市ボランティアセンター事業について

9) 地域福祉推進委員会[全16回]

支所	開催日	参加者数	内 容
国 見	R7. 5. 2	6名	任期満了に伴う社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会理事候補者の推薦について 令和7年度社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会事業計画について
瑞 穂	R7. 4. 18	5名	
吾 妻	R7. 4. 2	5名	
愛 野	R7. 4. 7、21	5名、3名	
千々石	R7. 4. 8	6名	
小 浜	R7. 4. 9	6名	
南串山	R7. 4. 22	4名	
支所	開催日	参加者数	内 容
国 見	R7. 7. 1	6名	国見町総合福祉センターの貸出について
支所	開催日	参加者数	内 容
国 見	R8. 3. 19	6名	任期満了に係る各支所地域福祉推進委員会委員候補者の推薦について 任期満了に係る貸付審査委員会委員候補者の推薦について
瑞 穂	R8. 3. 9	6名	
吾 妻	R8. 3. 11	5名	
愛 野	R8. 3. 5	6名	
千々石	R8. 3. 10	6名	
小 浜	R8. 3. 16	6名	
南串山	R8. 3. 13	6名	

1 0) 生活支援体制整備事業第2層協議体会議[全14回]

支所	開催日	参加者数	内 容
国 見	R7. 5. 2	6名	生活支援体制整備事業に係る地域課題について意見交換
瑞 穂	R7. 4. 18	5名	
吾 妻	R7. 4. 2	5名	
愛 野	R7. 4. 7	5名	
千々石	R7. 4. 8	6名	
小 浜	R7. 4. 9	6名	
南串山	R7. 4. 22	4名	
支所	開催日	参加者数	内 容
国 見	R8. 3. 19	6名	生活支援体制整備事業に係る地域課題について意見交換
瑞 穂	R8. 3. 9	6名	
吾 妻	R8. 3. 11	5名	
愛 野	R8. 3. 5	6名	
千々石	R8. 3. 10	6名	
小 浜	R8. 3. 16	6名	
南串山	R8. 3. 13	6名	

1 1) 福祉推進員会議（自治会長会議）[全7回]

支所	開催日	参加者数	内 容
国 見	R7. 4. 17	33名	広報紙配布や社協会費・各種募金取り纏め等協力依頼、事業説明、質疑応答
瑞 穂	R7. 4. 16	15名	
吾 妻	R7. 4. 21	32名	
愛 野	R7. 4. 15	26名	
千々石	R7. 4. 10	39名	
小 浜	R7. 4. 25	57名	
南串山	R7. 4. 11	22名	

I 地域福祉推進に向けた基盤の強化

1) 財政基盤の充実強化

(単位：円)

項目	名称	交付元	令和6年度	令和7年度	前年度比較
補助金等	雲仙市社会福祉協議会補助金	雲仙市	95,000,000	95,000,000	0
	赤い羽根共同募金助成金	長崎県共同募金会	4,466,000	4,511,000	45,000
	ひとり親家庭等のこどもの食事等支援事業補助金	こども家庭庁	0	343,510	343,510
	補助金等合計		99,466,000	99,854,510	388,510
受託金等	雲仙市福祉施設指定管理料	雲仙市	15,503,000	15,911,000	408,000
	視覚障害者生活訓練事業受託金	雲仙市	2,321,735	2,395,665	73,930
	手話通訳者設置事業受託金	雲仙市	8,306,890	9,546,820	1,239,930
	支援対象児童等見守り強化事業受託金	雲仙市	6,814,597	7,015,978	201,381
	保健福祉事業（ふれあい・いきいきサロン事業）受託金	雲仙市	2,415,000	2,415,000	0
	成年後見制度利用促進に係る中核機関業務受託金	雲仙市	1,300,000	1,300,000	0
	福祉サービス利用援助受託金	長崎県社会福祉協議会	3,911,904	4,072,320	160,416
	福祉サービス利用援助生活保護世帯利用分	長崎県社会福祉協議会	756,000	828,000	72,000
	生活福祉資金受託金	長崎県社会福祉協議会	2,279,000	2,389,680	110,680
	緊急小口資金等特例貸付受託金	長崎県社会福祉協議会	4,500,000	4,950,000	450,000
	生活支援体制整備事業受託金	島原地域広域市町村圏組合	7,232,474	9,641,496	2,409,022
	受託金等合計		55,340,600	60,465,959	5,125,359

2) 組織機能及び各支所の基盤強化

(令和8年3月31日現在)

項目 年度	職員			嘱託職員			パート職員			合計
	事務	再雇用	小計	(事務)	(事業)	小計	(事務)	(事業)	小計	
令和6年度	13名	0名	13名	7名	5名	12名	5名	20名	25名	50名
令和7年度	13名	0名	13名	7名	5名	12名	5名	21名	26名	51名
増減	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	1名	1名	1名

雲仙市地域福祉活動計画、雲仙市社会福祉協議会基盤強化計画に基づき、様々な事業を展開するにあたり、PDCAサイクルを取り入れながら上記の職員体制で地域福祉の向上に取り組みました。また、組織内の情報の共有を行い、組織の一体化を図ることを目的にオンラインによる本部・支所間の月例ミーティングを実施するなど組織強化に努めました。

3) 会員制度の理解と加入の促進

福祉推進員等の協力により、市民の皆さまに会費納入による地域福祉への参画及び協力を呼びかけるなど、自主財源の確保に努めました。

① 会費納入の推移（過去5年間）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般	5,141,500円	5,103,200円	5,102,250円	4,992,100円	5,009,500円
賛助	209,000円	218,000円	212,000円	221,000円	216,000円
特別	57,000円	96,000円	178,000円	181,000円	190,000円
合計	5,407,500円	5,417,200円	5,492,250円	5,394,100円	5,415,500円

② 一般会費納入（一般会員：年額500円以上）

年度	令和6年度		令和7年度				前年度比較	
支所	納入件数	金額	世帯数(A)	納入件数(B)	金額	加入率(B/A)	納入件数	金額
国見	2,237件	1,108,600円	2,819世帯	2,245件	1,122,500円	79.6%	8件	13,900円
瑞穂	1,223件	611,500円	1,256世帯	1,221件	610,500円	97.2%	△ 2件	△ 1,000円
吾妻	1,692件	845,500円	1,795世帯	1,721件	860,500円	95.9%	29件	15,000円
愛野	1,301件	650,500円	1,725世帯	1,297件	648,500円	75.2%	△ 4件	△ 2,000円
千々石	1,331件	665,500円	1,430世帯	1,316件	658,000円	92.0%	△ 15件	△ 7,500円
小浜	1,218件	609,000円	2,741世帯	1,223件	611,500円	44.6%	5件	2,500円
南串山	1,003件	501,500円	1,069世帯	996件	498,000円	93.2%	△ 7件	△ 3,500円
合計	10,005件	4,992,100円	12,835世帯	10,019件	5,009,500円	78.1%	14件	17,400円

※7/1現在

③ 賛助会費納入状況 (賛助会員：年額1,000円以上)

支所	令和6年度		令和7年度		前年度比較	
	納入件数	金額	納入件数	金額	納入件数	金額
国見	35件	35,000円	35件	35,000円	0件	0円
瑞穂	27件	27,000円	26件	26,000円	△ 1件	△ 1,000円
吾妻	31件	31,000円	32件	32,000円	1件	1,000円
愛野	21件	21,000円	21件	21,000円	0件	0円
千々石	47件	47,000円	49件	49,000円	2件	2,000円
小浜	37件	37,000円	33件	33,000円	△ 4件	△ 4,000円
南串山	23件	23,000円	20件	20,000円	△ 3件	△ 3,000円
合 計	221件	221,000円	216件	216,000円	△ 5件	△ 5,000円

④ 特別会費納入状況 (特別会員：年額3,000円以上)

支所	令和6年度		令和7年度		前年度比較	
	納入件数	金額	納入件数	金額	納入件数	金額
国見	2件	6,000円	2件	6,000円	0件	0円
瑞穂	3件	9,000円	1件	3,000円	△ 2件	△ 6,000円
吾妻	4件	12,000円	3件	9,000円	△ 1件	△ 3,000円
愛野	2件	6,000円	2件	6,000円	0件	0円
千々石	41件	124,000円	42件	127,000円	1件	3,000円
小浜	7件	21,000円	12件	36,000円	5件	15,000円
南串山	1件	3,000円	1件	3,000円	0件	0円
合 計	60件	181,000円	63件	190,000円	3件	9,000円

4) 市民の皆さまからのご寄附

地域福祉推進を目的として、雲仙市内の皆様から、香典返し寄附、一般寄附（見舞い返し含）を頂きました。

① 寄附の状況

支所	年度	令和6年度			令和7年度			前年度比較
		一般寄附	香典返し寄附	計	一般寄附	香典返し寄附	計	
		件数	件数	件数	件数	件数	件数	
		金額	金額	金額	金額	金額	金額	
国 見		2件	39件	41件	1件	40件	41件	0件
		6,431円	805,000円	811,431円	1,000円	875,000円	876,000円	64,569円
瑞 穂		0件	34件	34件	1件	45件	46件	12件
		0円	923,000円	923,000円	3,506円	995,000円	998,506円	75,506円
吾 妻		1件	62件	63件	1件	56件	57件	△ 6件
		9,102円	948,000円	957,102円	316,172円	730,000円	1,046,172円	89,070円
愛 野		0件	28件	28件	0件	25件	25件	△ 3件
		0円	415,000円	415,000円	0円	365,000円	365,000円	△ 50,000円
千々石		1件	22件	23件	2件	26件	28件	5件
		5,000円	385,000円	390,000円	20,000円	420,000円	440,000円	50,000円
小 浜		0件	19件	19件	1件	25件	26件	7件
		0円	415,000円	415,000円	5,000円	730,000円	735,000円	320,000円
南串山		0件	11件	11件	1件	10件	11件	0件
		0円	430,000円	430,000円	75,755円	240,000円	315,755円	△ 114,245円
合 計		4件	215件	219件	7件	227件	234件	15件
		20,533円	4,321,000円	4,341,533円	421,433円	4,355,000円	4,776,433円	434,900円

雲仙市地域福祉計画・雲仙市地域福祉活動計画の基本目標達成のための事業の推進	Ⅱ 地域住民主体の地域福祉事業の推進					事業概要				令和7年度の取組み・実績等				主な財源					
						福祉総合相談事業	目 的	市民の日常生活上の心配ごとや悩みごとなどの相談に応じるため相談体制を整備することにより、誰もが地域で安心して生き生きと暮らせるまちづくりの推進。			法律相談：実施回数及び相談者数				〔法律事務所〕 弁護士法人ユスティティア 森本総合法律事務所（4回） 大村さくら法律事務所（4回） 	社協会費	共同募金助成金		
							対象者	雲仙市に居住する者もしくは雲仙市内で働く者			令和5年度		令和6年度	令和7年度		（参考）R7計画			
							実施回数	法律相談8回、心配ごと相談随時			7回		8回	8回		8回			
							実施場所	本部及び各支所			相談者数		44名	54名		51名	56名		
							〔主な相談内容〕 相続関係・人権法律関係・財産管理関係			心配ごと相談：相談件数									
							内 容	市民の困りごとの課題を把握していきながら、問題解決に向けた支援を行うとともに、弁護士による相談窓口を開設した。 無料法律相談：年8回			令和5年度		令和6年度	令和7年度					
							担当課等	事業企画課（地域福祉係）			件数		680件	609件		789件			
							周知方法	広報誌、市防災無線、ホームページ、SNS等			〔主な相談内容〕 高齢者福祉・生計・障がい者福祉								
							広報活動	目 的	本会活動への理解を図る。			広報誌「にじ」発行部数				〔主な掲載内容〕 令和6年度事業報告及び収支決算 令和7年度事業計画及び収支予算 地域福祉事業の周知と紹介 各種貸付資金事業の周知 法人後見及び日常生活自立支援事業 各種福祉情報及び共同募金報告等 フードバンク協力者、特別会員等の紹介 こども地域食堂報告 寄附お礼及び弁護士相談等 	社協会費	共同募金助成金	
								対象者	雲仙市民			令和6年度		令和7年度					
						実施回数		年6回			部数		87,000部	86,400部					
						実施場所		雲仙市全域			回数		6回	6回					
						内 容		社会福祉関係の事業内容や実態を広く市民の皆様には知らせることを目的に、雲仙市社協独自の広報誌を発行した。又、配布にあたっては、福祉推進員(自治会長)に協力を得て各世帯に配布した。 また、各種事業や地域での福祉活動をインターネットを活用したホームページ・SNSによる情報発信、また、FMラジオによる広報活動により広く市民に身近な情報の提供を行った。			本会ホームページ〔広報誌「にじ」〕のページ ホームページ運営								
								開設日	年間閲覧者数	更新回数	主な掲載事項								
								H20.9.4	9,023名	33回	社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、事業実施報告、福祉相談事業、リンク集、各種事業、社協広報誌「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業、フードバンク、子育てサロン情報発信等								
								SNSの活用によるより新しい情報の発信											
								Facebook、Instagram、LINEを活用し各種情報発信を行いました。											
								FMラジオによる情報発信											
						担当課等	事業企画課（地域福祉係）			期日	放送内容								
										R7.4.8、5.13、6.10、7.8、9.12、10.14、11.11、12.9、1.13、2.10、3.10 合計11回	命を守るための地域防災、制服BANKうんぜん、あなたの知らないレストラン、第11回雲仙市社会福祉大会、超高齢社会体験ゲームコミュニティー、赤い羽根共同募金、それいば！、民生委員児童委員、政府備蓄米、災害発生時の役割発見研修会、新年度に向けた「大切なこと」								
								主な財源											
								社協会費											
								共同募金助成金											
								Check(検証)・特記事項											
								紙媒体として手元に残る広報誌に市民は何を求めているか、それに対して必要性の高い発信に努め、全職員が雲仙市社会福祉協議会の広報誌と認識し、職員全員で記事内容の偏りをなくしていく必要がある。 デジタルツールを活用し、必要とされる情報を必要な時に発信し、若者世代を社協の事業に巻き込んでいくアプローチを行う必要がある。時代に合わせたHPのリニューアルの検討。											
								雲仙市社協ホームページ											
																			

雲仙市地域福祉計画・雲仙市地域福祉活動計画の基本目標達成のための事業の推進

Ⅱ 地域住民主体の福祉事業の推進

（１）包括的な支援体制の基盤づくり

（２）地域で支え合い、助け合う仕組みづくり

③

④

①

雲仙市社会福祉大会の開催

福祉教育等支援事業

ボランティアセンター整備事業

目 的

対 象 者

実施回数

実施場所

内 容

担当課等

多年にわたり社会福祉事業に功績のあった人や団体への感謝の意を表すること並びに福祉のまちづくりの推進。

雲仙市民

年1回

吾妻町ふるさと会館

児童福祉に関する映画の上映を行い、児童福祉を含めた社会福祉に対する理解と意識の高揚を図ると共に、多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方々に対し、表彰を行った。

事業企画課（地域福祉班）

開催状況

各種表彰

	期日	場 所	参加者数	内 容・テーマ等
令和6年度	2月22日	吾妻町ふるさと会館	450名	助け合い支え合いで育む福祉のまちづくり ・式典 ・記念講演「可能性への挑戦」舞の海秀平氏
令和7年度	9月6日	吾妻町ふるさと会館	194名	助け合い支え合いで育む福祉のまちづくり ・式典 ・映画上映「みんなの学校」

	社協役員等	団体役員	福祉推進員	民生委員	その他功労者	篤志寄附者	奉仕功労者	計
令和6年度	1名	7名	1名	0名	—	—	—	9名
令和7年度	4名	—	2名	16名	2団体	—	—	24団体・個人

実施回数及び参加者数

〔内容〕小学校12回、中学校12回、大学1回、団体1回、Jコミュニティ'ボ'グ 7回

- 福祉講話、災害に関する講話、
- 車椅子体験、アイマスク（ガイド）体験、高齢者疑似体験等
- 認知症サポーター養成講座、手話、バラスポーツ体験等軒旋
- 超高齢社会体験ゲーム：コミュニケーションーピング
人と地域資源（専門機関やボランティアなど）をつなげることで、超高齢社会における「社会的孤立」を解消するための協力型ボードゲーム



ボランティアセンター登録状況

主な団体：手話サークルうんげん、雲仙市音声訳会やまほし、子育て支援会、あじさい会 など

ボランティア活動先の軒旋実績数

軒旋内容：施設体験学習、福祉教育支援、視覚障害者生活訓練事業等

つなぐ活動

牛乳の提供、野菜の提供、食材・生活用品の提供

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	（参考）R7計画
個人	54名	55名	57名	65名
団体	30団体（885名）	18団体（180名）	19団体（185名）	25団体

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	（参考）R7計画
人数	143名	158名	164名	140名



傾聴ボランティア養成講座

主な財源

社協会費

共同募金助成金

負担金収入

Check(検証)・特記事項

主な財源

社協会費

共同募金助成金

負担金収入

Check(検証)・特記事項

すべての子どもに居場所のある学校”をテーマとする映画「みんなの学校」の上映を行ったところ、地域で子どもを見守り育てていくことの重要さを再確認できたという感想がたくさんの参加者から見受けられた。
今後、複雑多様化している福祉課題に応じたテーマを設けると共に幅広い市民を対象とする市民協働型での大会の企画立案が必要である。

学校において、総合的な学習の時間の中で「福祉教育」の優先順位が落ちていていると懸われることから、学校側へ福祉教育の必要性を伝えることが重要。単に体験で終わらない長崎県社協が進める新しい福祉教育「地域共生、共育」の実現の考え方を踏まえながらも、地域の実情に沿った福祉教育の検討が必要。

開催状況

	期 日	場 所	参加者数	内 容・テーマ等
令和6年度	2月22日	吾妻町 ふるさと会館	450名	助け合い支え合いで育む福祉のまちづくり ・式典 ・記念講演「可能性への挑戦」舞の海秀平氏
令和7年度	9月6日	吾妻町 ふるさと会館	194名	助け合い支え合いで育む福祉のまちづくり ・式典 ・映画上映「みんなの学校」

各種表彰

	社協役員等	団体役員	福祉推進員	民生委員	その他功労者	篤志寄附者	奉仕功労者	計
令和6年度	1名	7名	1名	0名	—	—	—	9名
令和7年度	4名	—	2名	16名	2団体	—	—	24団体・個人

実施回数及び参加者数

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	（参考）R7計画
回 数	32回	32回	33回	40回
参加者数	853名	1,140名	994名	1,200名

〔内容〕小学校12回、中学校12回、大学1回、団体1回、コミュニティ・ビジネス7回

- ・福祉講話、災害に関する講話、
- ・車椅子体験、アイマスク（ガイド）体験、高齢者疑似体験等
- ・認知症サポーター養成講座、手話、パラスポーツ体験等幹旋
- ・超高齢社会体験ゲーム：コミュニティコーピング
人と地域資源（専門機関やボランティアなど）をつなげることで、超高齢社会における「社会的孤立」を解消するための協力型ボードゲーム



ボランティアセンター登録状況

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	（参考）R7計画
個人	54名	55名	57名	65名
団体	30団体（885名）	18団体（180名）	19団体（185名）	25団体

主な団体：手話サークルうんぜん、雲仙市音声訳会やまぼうし、子育て支援会、あじさい会 など

ボランティア活動先の幹旋実績数

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	（参考）R7計画
人数	143名	158名	164名	140名

幹旋内容：施設体験学習、福祉教育支援、視覚障害者生活訓練事業等

つなぐ活動

牛乳の提供、野菜の提供、食材・生活用品の提供



傾聴ボランティア養成講座

			事業概要		令和7年度の取組み・実績等				主な財源																														
雲仙市地域福祉計画・雲仙市地域福祉活動計画の基本目標達成のための事業の推進	Ⅱ 地域住民主体の福祉事業の推進	（２）地域で支え合い、助け合う仕組みづくり	②	〔受託事業〕ふれあい・いきいきサロン事業	目 的	高齢者の生きがいがつくり、孤立感の解消及び地域の見守り並びに健康維持を図るため、地域における福祉コミュニティの形成に資する。				社協会費																													
					対象者	雲仙市民（高齢者、障がい者等）				共同募金助成金																													
					実施回数	667回				市受託金																													
					実施場所	地域公民館や集会所及び空き店舗又は民家等																																	
					内 容	自治会等の小地域に拠点となる拠り所を開設し、その地域に居住する対象者と地域住民等によるボランティアとが協働して企画及び運営を行い、小地域内の仲間づくり及び生きがいがつくりを目指し、地域における福祉事業の推進を図った。				Check(検証)・特記事項																													
					担当課等	事業企画課（福祉支援係）				助成金の交付やサポーター派遣などの支援のほかにボランティアに対するレクリエーション講習や情報交換を行うなど各種活動支援を行いサロン活動の活性化に努めた。																													
									広報紙やホームページ等による活動の周知を行うなど利用者の増を図るとともに、自治会等へ出向いて新規開設に向けて支援を行う。																														
	③	地域福祉活動団体支援事業	目 的	地域住民による自主的福祉活動の推進。				主な財源																															
			対象者	雲仙市民				共同募金助成金																															
			実施回数	通年				寄附金収入																															
			実施場所	雲仙市内																																			
			内 容	実施する活動の地域に居住する対象者と地域住民等によるボランティアとが協働して自ら企画運営する福祉活動で、その成果が雲仙市の福祉として還元されるものであり、仲間づくり及び生きがいがつくりを目指し、地域における福祉事業の推進を図った。				Check(検証)・特記事項																															
担当課等			事業企画課（福祉支援係）				コロナ禍において縮小傾向にあった活動が通常規模での活動となり、助成金額の増加につながってきている。																																
								また、地域住民主体で行われる夏まつりや福祉運動会等を支援することにより、幅広い年代の活動を支える事業となっている。広報等による周知を行う必要がある。																															
④	小地域活性化活動振興事業	目 的	小地域における活性化活動を振興することによる福祉推進。				主な財源																																
		対象者	雲仙市民				共同募金助成金																																
		実施回数等	通年				寄附金収入																																
		実施場所	雲仙市内																																				
		内 容	福祉の増進に係る活動を主体的に実施する自治会に対し、助成金や情報提供など必要な活動支援を行った。				Check(検証)・特記事項																																
		担当課等	事業企画課（福祉支援係）				福祉の増進に係る活動を主体的に実施する自治会に対し、助成金や情報提供など必要な活動支援を行い、自治会単位での福祉的活動を支える事業となっている。広報等による周知を行い利用促進を図る必要がある。																																
					ふれあい・いきいきサロン実施状況																																		
					<table><tr><td></td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td><td>令和7年度</td><td>（参考）R7計画</td></tr><tr><td>サロン数</td><td>59ヶ所</td><td>58ヶ所</td><td>60ヶ所</td><td>65ヶ所</td></tr><tr><td>実施回数</td><td>660回</td><td>650回</td><td>667回</td><td>780回</td></tr><tr><td>サポーター派遣回数</td><td>250回</td><td>234回</td><td>253回</td><td>280回</td></tr><tr><td>延べ利用者数</td><td>5,567名</td><td>5,420名</td><td>5,691名</td><td></td></tr><tr><td>延べボランティア数</td><td>621名</td><td>599名</td><td>534名</td><td></td></tr></table>					令和5年度	令和6年度	令和7年度	（参考）R7計画	サロン数	59ヶ所	58ヶ所	60ヶ所	65ヶ所	実施回数	660回	650回	667回	780回	サポーター派遣回数	250回	234回	253回	280回	延べ利用者数	5,567名	5,420名	5,691名		延べボランティア数	621名	599名	534名		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	（参考）R7計画																																			
サロン数	59ヶ所	58ヶ所	60ヶ所	65ヶ所																																			
実施回数	660回	650回	667回	780回																																			
サポーター派遣回数	250回	234回	253回	280回																																			
延べ利用者数	5,567名	5,420名	5,691名																																				
延べボランティア数	621名	599名	534名																																				
					（活動支援） ・助成金の交付（49ヶ所：1,035,000円）又はサポーターの派遣 ・開設運営に必要な情報提供・活動用具等の貸出・講師等の紹介 ・サロンレクリエーション講習会の開催（デジタル研修、レク講習、情報交換） 令和7年7月1日（火）小浜町南本町公民館：参加者19名 令和7年8月5日（火）国見総合福祉センター：参加者18名																																		
					実績等																																		
					<table><tr><td></td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td><td>令和7年度</td><td>（参考）R7計画</td></tr><tr><td>件数</td><td>17件</td><td>16件</td><td>16件</td><td>18件</td></tr><tr><td>助成金額</td><td>1,198,285円</td><td>1,461,311円</td><td>1,725,972円</td><td>1,980,000円</td></tr><tr><td>参加者数</td><td>20,709名</td><td>15,009名</td><td>17,533名</td><td>20,000名</td></tr></table>					令和5年度	令和6年度	令和7年度	（参考）R7計画	件数	17件	16件	16件	18件	助成金額	1,198,285円	1,461,311円	1,725,972円	1,980,000円	参加者数	20,709名	15,009名	17,533名	20,000名											
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	（参考）R7計画																																			
件数	17件	16件	16件	18件																																			
助成金額	1,198,285円	1,461,311円	1,725,972円	1,980,000円																																			
参加者数	20,709名	15,009名	17,533名	20,000名																																			
					（申請団体名等） 子育てサロン・ジャムジャム、オレンジカフェにみ、南串山町老人クラブ連合会 スポーツ大会、高齢者同士の地域交流の活性化活動、小浜町福祉運動会、小浜町老人クラブ連合会 スポーツ大会、みずほ夏まつり、若妻夏祭り、夏休み子ども寺子屋、#MINIFES in Chijiwa、南串山町福祉運動会、ふれ愛 夏の夏まつり、くにみの日2025、南串山ふるさと夏まつり、ちちわふるさと祭り、あじさい会																																		
					（活動内容等） ○ グラウンドゴルフ大会 ○ みんな食堂 ○ 公民館備品整備 ○ 公民館トイレ修繕				※みんな食堂 高田自治会（瑞穂町）																														

雲仙市地域福祉計画・雲仙市地域福祉活動計画の基本目標達成のための事業の推進

Ⅱ 地域住民主体の福祉事業の推進

(2) 地域で支え合い、助け合う仕組みづくり

⑤

長崎県共同募金会雲仙市支会の事務局運営

目 的

「じぶんの町を良くするしくみ。」のキャッチコピーのもと、共同募金運動の推進。

対象者

雲仙市民

実施回数

通年、運動期間10～12月

実施場所

雲仙市内

内 容

10月1日より12月31日までの間、市内各所でさまざまな募金活動を展開する。募金は、次年度に約64％が市社協に配分され、様々な地域福祉事業に活用される。

担当課等

事業企画課（地域福祉係）

実績等

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	(参考) R7計画
戸別募金	5,311,250円	5,345,750円	5,010,000円	5,500,000円
法人募金	838,000円	856,559円	870,000円	850,000円
学校募金	223,059円	179,791円	152,225円	200,000円
職域募金	301,150円	285,746円	320,937円	300,000円
その他募金	225,545円	233,914円	288,897円	220,000円
合計	6,899,004円	6,901,760円	6,642,059円	7,070,000円
小災害見舞	件数 3件 見舞金 30,000円 補助金 10,000円	5件 50,000円 10,000円	5件 80,000円 0円	
自治会加入世帯数	13,195世帯	13,055世帯	12,865世帯	※10/1現在



⑥

雲仙市戦没者慰霊奉賛会の事務局運営

目 的

雲仙市戦没者慰霊奉賛会の事務局として、雲仙市における戦没者の追悼式と長崎県戦没者慰霊奉賛会の奉賛金の動募。

対象者

戦没者、ご遺族及び雲仙市民

実施回数

通年、追悼式：1回／年

実施場所

雲仙市内、追悼式：吾妻町ふるさと会館

内 容

雲仙市戦没者追悼式の開催と長崎県戦没者慰霊奉賛会の奉賛金の動募を行った。

担当課等

事業企画課（地域福祉係）

実績等

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
奉賛金	667,080円	665,600円	657,480円
自治会加入世帯数	13,196世帯	13,222世帯	12,872世帯

※5/1現在

雲仙市戦没者追悼式

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
参列者数	197名	182名	173名



長崎県戦没者追悼式

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
参列者数	61名	63名	63名

⑦

雲仙市連合遺族会の事務局運営

目 的

雲仙市連合遺族会の団体支援。

対象者

市内各遺族会

実施回数

通年

実施場所

雲仙市内

内 容

雲仙市連合遺族会の事務局として、会計や文書事務等の団体支援を行った。

担当課等

事業企画課（地域福祉係）

雲仙市連合遺族会

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
会員数	349名	330名	324名

令和6年度構成遺族会

神代遺族会、西郷遺族会、大正遺族会、小浜町遺族会、南串山町遺族会



令和7年度の取組み・実績等

主な財源

共同募金会事務費

Check(検証)・特記事項

令和3年度から市全域に法人募金の振込用紙の活用している。訪問による法人募金の依頼を自粛したことにより、一時的に法人募金が大きく減少したが、少しずつ戻ってきていることを踏まえ、赤い羽根共同募金の助成金は本会にとって重要な自主財源であることから、丁寧に説明を行い理解を得ていく必要がある。
募金箱の設置場所を増やすなど、市民にとって共同募金を身近な存在にしていける必要がある。

主な財源

市補助金

勤募手数料

Check(検証)・特記事項

雲仙市戦没者追悼式については、戦後80年を迎え、ご遺族の高齢化等に伴い、参列者数が減少傾向にある。また、物価等の高騰により、財源不足が生じており、従来通りの形式で実施することが困難となっており、今後、次の世代に語り継いでいく活動を行うと共に時代に即応した形式での挙行を検討していく必要がある。

主な財源

市補助金

負担金収入

Check(検証)・特記事項

現在、5地区の遺族会があるが、遺族の高齢化や役員の担い手不足等により各遺族会の組織力が低下傾向にある。
戦争体験等の伝承活動を核とする平和の語り部事業の活性化を重点目標として取り組んでおり、各関係機関と連携協力を図りながら体制づくりの支援を行う必要がある。

Ⅱ 地域住民主体の福祉事業の推進

雲仙市地域福祉計画・雲仙市地域福祉活動計画の基本目標達成のための事業の推進

(2) 地域で支え合い、助け合う仕組みづくり

⑧

日本赤十字社長崎県支部雲仙市地区の事務局運営

目 的	人道、公平、中立、独立、奉仕、単一、世界性の基本原則に従い、赤十字運動の推進のための活動資金募集を行い、赤十字活動への理解、啓発、周知を図る。
対象者	雲仙市民
実施回数	通年
実施場所	雲仙市内
内 容	毎年5月を「赤十字運動月間」とし、赤十字会員増強運動を行い、火災等災害発生時の罹災世帯へ救援物資等の配布を行った。
担当課等	事業企画課（地域福祉係）

⑨

各種団体等の事務支援と連携強化

目 的	市内の各種福祉団体等の事務支援と合わせて、円滑な地域福祉活動を目的とした連携強化。
対象者	市内各種福祉団体
実施回数	通年
実施場所	雲仙市内
内 容	各種福祉団体等の事務支援を行った。
担当課等	事業企画課

⑩

〔受託事業〕指定管理施設の管理受託

目 的	地域における社会福祉事業の効率的な運営と施設利用者の健康増進や教養の向上。
対象者	雲仙市民
実施回数	通年
実施場所	市内2施設
内 容	千々石老人福祉センター橋荘・小浜老人福祉センターの管理運営を行った。
担当課等	法人管理課、事業企画課
周知方法	広報紙、市防災無線、ホームページ、SNS等

令和7年度の取組み・実績等

実績等

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	（参考）R7計画
活動資金	4,795,540円	4,844,780円	4,797,280円	4,840,000円
自治会加入世帯数	13,196世帯	13,222世帯	12,872世帯	※5/1現在

※火災発生時の救援物資の提供

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
件数	2件	4件	6件

緊急支援セット、布団セット、毛布、タオルケット等

主な財源

日赤交付金

Check(検証)・特記事項

日赤本社が行うAEDの共同購入を活用し、市内全地区に計画的において、AEDを設置し維持管理を行っている。引き続き、火災発生時の救援物資の提供に際し、迅速な情報収集と被災者に寄り添った支援を行う必要がある。

・雲仙市民生委員児童委員協議会：会計事務

・各町民生委員児童委員協議会：事務支援

・雲仙市老人クラブ連合会及び各町老人クラブ連合会：事務支援

・市内の各種福祉団体等との連携

実績等（利用者数）

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	（参考）R7計画
千々石老人福祉センター橋荘	1,884名	1,740名	1,743名	1,850名
小浜老人福祉センター	21,477名	17,654名	19,733名	20,000名
合計	23,361名	19,394名	21,476名	21,850名

主な財源

市受託金

事業収入

負担金収入

Check(検証)・特記事項

各団体の行事や活動等を行い、それに伴う事務支援を行った。引き続き職員等の資質向上を図りながら事務支援にあたる。

千々石老人福祉センター橋荘

小浜老人福祉センター

主な財源

市受託金

事業収入

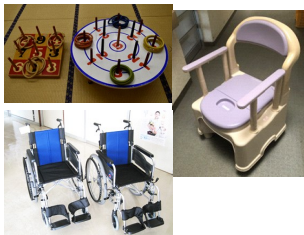
負担金収入

Check(検証)・特記事項

小浜老人福祉センターの風呂営業において、R6年度に比べ長期間の休業がなかった為利用者の増加に繋がっているが、引き続き広報等による利用促進を図ってきたい。

		事業概要		令和7年度の取組み・実績等				主な財源		
雲仙市地域福祉計画・雲仙市地域福祉活動計画の基本目標達成のための事業の推進	Ⅱ 地域住民主体の福祉事業の推進	（3）安心して福祉サービスを利用できる環境づくり	①	〔受託事業〕生活支援体制整備事業 ※1生活支援	目 的	助け合いと支え合いの地域づくり。		活動状況	広域受託金	
					対象者	雲仙市民		令和6年度		地域ケア会議等各種研修会会議等参加、地域資源集周知、買い物の機会提供の場づくり支援、地域防災・見守り・助け合いフォーラムの実施、地域づくりを進める研修会支援、市内移動販売調査等実施、民協定例会等での各種周知、第2層協議体における課題協議。 子どもや高齢者、障がいのある方のふれあいの場と居場所づくり。 子ども地域食堂の実施を通じて、地域の子どもや高齢者等支援の必要な方の状況把握と、地域資源として活躍する場の創設。
					実施回数	通年				
					実施場所	市内全域				
					内 容	誰もが地域で暮らし続けることが出来るようにするために、協議体を設置・生活支援コーディネーターを配置し、住民が主体となった支え合い活動を推進し、地域全体で高齢者の生活を支える体制づくりを行った。				
					担当課等	事業企画課（地域福祉係）				
			②	〔受託事業〕生活支援体制整備事業 ※2就労的活動支援	目 的	助け合いと支え合いの地域づくり。		活動状況	広域受託金	
			対象者		雲仙市民		令和6年度	シニアいきいきカレッジの開催、認定ヘルパー養成講座、介護助手導入セミナーの開催、ながさき生涯現役応援センターとの協働による就労支援セミナー、長崎県すこやか長寿財団、半島内3市社協、島原地域広域市町村圏組合、南島原市社協、島原市社協、ながさき生涯現役応援センターと就労的活動支援コーディネーターとの意見交換会の開催。社会福祉大会の場を通じて福祉のお仕事フォーラムの実施、長崎県社協と協働によるタブレットを活用したオンラインの就労相談の場の設置。		
			実施回数		通年					
			実施場所		市内全域					
			内 容		就労的活動の場を提供する民間企業・団体等と活動の取り組みを実施したい事業者等とをマッチングし、高齢者個人の特性や希望に合った活動をコーディネートすることにより役割がある形での高齢者の社会参加等の促進を行った。					
			担当課等		事業企画課（地域福祉係）					
			認知症高齢者見守りネットワークの推進		目 的	認知症のご本人やそのご家族が安心して暮らすことのできる地域づくりを推進。		住み慣れた地域で安心して在宅生活が継続できるよう、高齢者等見守りネットワーク推進協議会へ参画し、地域住民と事業所、行政など関係機関が相互に連携・協力し、高齢者等の見守り体制の整備を推進する。 協力団体：LPガス協会、シルバー人材センター、日本郵便、ヤクルト、各社新聞販売店、第一生命保険、生活協同組合、雲仙警察署など ※雲仙市認知症高齢者等の見守り研修の開催（高齢者等見守り声かけ訓練） 令和7年10月28日（火）瑞穂中学校：参加者130名		
対象者	雲仙市民									
実施回数	通年									
実施場所	市内全域									
内 容	各種団体や企業等と連携した認知症高齢者等の見守りに関する事項について、推進協議を行う高齢者等見守りネットワーク推進協議会の事務局の一員として参画した。									
担当課等	事業企画課（福祉支援係・地域福祉係）		実績等							
		令和5年度	令和6年度	令和7年度						
認知症高齢者登録人数		27名	31名	30名						

			事業概要		令和7年度の取組み・実績等				主な財源	
雲仙市地域福祉計画・雲仙市地域福祉活動計画の基本目標達成のための事業の推進	Ⅱ 地域住民主体の福祉事業の推進	(3)安心して福祉サービスを利用できる環境づくり	③	新入学児童黄色い帽子配付事業	目 的	新入学児童を対象に、黄色い帽子を配付し、交通安全の意識高揚と交通事故防止を推進する。			〔配付小学校内訳〕 国見：多比良（24個）、土黒（23個）、神代（20個）八斗木（13個） 瑞穂：西郷（11個）、大正（10個） 吾妻：大塚（25個）、鶴田（19個）、川床（4個） 霞野：霞野（68個） 千々石：千々石第一（28個） 小浜：小浜（23個）、北串（5個） 南串山：南串山第一（9個）、南串山第二（12個）、島原特別支援学校（1個）	
					対象者	雲仙市内新入学児童				
					実施回数	1回				
					実施場所	各小学校				
					内 容	新入学児童に対し黄色い帽子を贈呈した。 児童生徒並びに高齢者等の交通安全啓発を図り、老人クラブ定例会、福祉教育、サロン等において注意喚起を行う。			財源の説明等も踏まえながら、本事業の周知を行うことが必要。 採寸ボランティアへの協力も呼びかけていきたい。	
					担当課等	事業企画課（地域福祉係）				
			④	〔受託事業〕支援対象児童等見守り強化事業	目 的	新型コロナウイルスの影響により虐待等のリスクの高まりが懸念されている。子供の見守り体制を強化し、支援が必要な子ども等を早期に必要な支援へ繋ぐことで、虐待等のリスク軽減を図る。			主な財源 市受託金 寄附金収入 補助金	
							対象者	児童の見守りが必要とされる家庭(不登校、DV、ネグレクト等)		
					実施回数	各家庭月1回程度			Check(検証)・特記事項 ①関係機関等との情報の共有による世帯の状況把握を行い、対象世帯の課題に添った支援の実施が必要。 要保護児童対策地域協議会からの情報のみならず、子どもに関する地域課題としての新規の対象者の発掘が急務。 ②フードバンク事業における対象者の検討が必要。食材等の安定的供給の確保のための協力者（協力企業等）の発掘が急務。各方面に声をかけることにより、フードドライブの推進を考える。 ③こども地域食堂については、訪問支援対象世帯から年間延べ89名が参加した。第12回から「地域食堂あなたの知らないレストラン」と名称を変更し、地域の居場所づくりとして実施した。地域住民主体の地域食堂として実施に向けた働きかけが必要。 ④小さな成功体験から、少しでも対象児童の笑顔を取り戻す。対象を検討しながら、体験の種類を増やしていくことが求められる。	
					実施場所	各家庭訪問				
					内 容	①子育ての負担を軽減することで虐待等のリスクを減らすため、支援を必要とする世帯に訪問を行い、対象児童の保護者等へ相談の場を提供し、何らかのサービスに繋がるとともに食材や生活物資を提供した。 ②ひとり親世帯で住民税等割非課税世帯の中で希望世帯に対し、協力団体・企業等から提供いただいた食材等をフードバンク事業として配付しながら、対象世帯からの相談に対応し各種福祉の支援につなげた。 ③子どもの居場所、地域住民の居場所づくりを目的として、民生委員児童委員協議会等と協働して、こども地域食堂を実施し地域における「子ども食堂」の推進を行った。 ④ ①及び②対象世帯の中で、学校へ行くことが難しくなっている児童生徒への成功体験を目指し、夜釣り体験会を実施した。				
					担当課等	事業企画課（地域福祉係）				

事業概要					令和7年度の取組み・実績等					主な財源																																	
Ⅱ 地域住民主体の福祉事業の推進	雲仙市地域福祉計画・雲仙市地域福祉活動計画の基本目標達成のための事業の推進	（さ）安心して福祉サービスを利用できる環境づくり	⑤	〔受託事業〕 視覚障害者生活訓練事業	目 的	視覚に障がいのある方が自立した日常生活を営むことができるよう生活の質の向上を図るとともに、地域住民に対し「視覚障害」への理解並びに支援等の周知を図る。					市受託金																																
					対象者	雲仙市内若しくは島原市及び南島原市に居住する視覚障害者																																					
					実施回数	39回																																					
					実施場所	愛野保健福祉センター等																																					
					内 容	視覚に障がいのある方に対し白杖歩行や点字等の習得訓練など日常生活上必要な訓練及び指導等を行った。点字触読訓練、白杖歩行訓練、視察研修、手引き講習会、交流会等																																					
					担当課等	事業企画課（地域福祉係）																																					
			⑥	〔受託事業〕 手話通訳者設置事業	目 的	聴覚に障がいのある方が自立した日常生活を営むことができるよう生活の質の向上を図るとともに、手話をひとつの言語と認め地域住民に対し「聴覚障がい」への理解並びに支援等の周知を図る。					市受託金																																
					対象者	聴覚障害者等																																					
					実施回数	通年																																					
					実施場所	雲仙市福祉事務所																																					
					内 容	手話通訳者を福祉事務所内に設置し、通訳派遣申請者が希望する場所に派遣するとともに、手話通訳及び聴覚に障がいのある方への家庭訪問等を行った。																																					
					担当課等	事業企画課（地域福祉係）手話通訳者																																					
			⑦	福祉用具等貸出事業	目 的	福祉用具等の活用による地域福祉の推進。					共同募金助成金																																
					対象者	雲仙市民																																					
					実施回数	通年																																					
					実施場所	雲仙市内																																					
					内 容	本会が所有する福祉用具等を市内に居住する方々（原則、介護保険利用者を除く）へ一時的に貸し出しを行った。																																					
					担当課等	事業企画課（福祉支援係）																																					
									※その他は歩行器、押し車、白杖、AED、福祉教育の用具等																																		
実績等					実績等					主な財源																																	
					<table><tr><td></td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td><td>令和7年度</td><td>（参考）R7計画</td></tr><tr><td>回数</td><td>39回</td><td>39回</td><td>39回</td><td>36回</td></tr><tr><td>延障がい者等参加者数</td><td>193名</td><td>192名</td><td>193名</td><td>200名</td></tr><tr><td>延ボランティア数</td><td>125名</td><td>148名</td><td>150名</td><td>140名</td></tr></table>						令和5年度	令和6年度	令和7年度	（参考）R7計画	回数	39回	39回	39回	36回	延障がい者等参加者数	193名	192名	193名	200名	延ボランティア数	125名	148名	150名	140名	市受託金													
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	（参考）R7計画																																							
回数	39回	39回	39回	36回																																							
延障がい者等参加者数	193名	192名	193名	200名																																							
延ボランティア数	125名	148名	150名	140名																																							
					〔協力〕 点字・歩行訓練講師、ボランティア																																						
					〔その他〕 学校との協働による福祉教育との合同実施により、視覚障害への理解と福祉意識の向上を図った。																																						
					実績等					主な財源																																	
					<table><tr><td></td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td><td>令和7年度</td></tr><tr><td>手話通訳</td><td>289件</td><td>301件</td><td>190件</td></tr><tr><td>家庭訪問</td><td>127件</td><td>122件</td><td>124件</td></tr><tr><td>講習会等</td><td>12回</td><td>11回</td><td>22回</td></tr><tr><td>相談</td><td>457件</td><td>499件</td><td>366件</td></tr></table>						令和5年度	令和6年度	令和7年度	手話通訳	289件	301件	190件	家庭訪問	127件	122件	124件	講習会等	12回	11回	22回	相談	457件	499件	366件	市受託金													
	令和5年度	令和6年度	令和7年度																																								
手話通訳	289件	301件	190件																																								
家庭訪問	127件	122件	124件																																								
講習会等	12回	11回	22回																																								
相談	457件	499件	366件																																								
					手話通訳や相談受付などの通常業務と合わせ出前講座等により広く手話の普及に努めた。																																						
					実績等					主な財源																																	
					<table><tr><td></td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td><td>令和7年度</td></tr><tr><td>レク用具</td><td>90回</td><td>124回</td><td>137回</td></tr><tr><td>車椅子</td><td>76回</td><td>90回</td><td>78回</td></tr><tr><td>放送器具</td><td>32回</td><td>45回</td><td>54回</td></tr><tr><td>ポータブルトイレ</td><td>15回</td><td>16回</td><td>10回</td></tr><tr><td>シャワーチェア</td><td>5回</td><td>5回</td><td>2回</td></tr><tr><td>その他</td><td>47回</td><td>16回</td><td>11回</td></tr><tr><td>総数</td><td>265回</td><td>296回</td><td>292回</td></tr></table>						令和5年度	令和6年度	令和7年度	レク用具	90回	124回	137回	車椅子	76回	90回	78回	放送器具	32回	45回	54回	ポータブルトイレ	15回	16回	10回	シャワーチェア	5回	5回	2回	その他	47回	16回	11回	総数	265回	296回	292回	共同募金助成金	
	令和5年度	令和6年度	令和7年度																																								
レク用具	90回	124回	137回																																								
車椅子	76回	90回	78回																																								
放送器具	32回	45回	54回																																								
ポータブルトイレ	15回	16回	10回																																								
シャワーチェア	5回	5回	2回																																								
その他	47回	16回	11回																																								
総数	265回	296回	292回																																								
					※その他は歩行器、押し車、白杖、AED、福祉教育の用具等																																						
					Check(検証)・特記事項					主な財源																																	
					訓練内容がマンネリ化してしまう傾向にあるため、参加者の希望を聞きながら、視察研修等も取り入れながら、参加者の増進を図る必要がある。 防災無線での周知により、少しずつ参加者からの相談があり、参加につながっている。 視覚に障がいのある方に対する理解と周りの方の意識向上のため、学校等での交流機会を増やす必要がある。					市受託金																																	
					Check(検証)・特記事項																																						
					手話が必要とする方に寄り添い何気ない話し相手から、困った時に必要な支援に繋げるプラットフォームとしての存在である。 これまで進めることができていなかった手話通訳者と民生委員の同行訪問を進める必要がある。																																						
					Check(検証)・特記事項					主な財源																																	
					福祉用具等の有効活用が図られると共に住民福祉の増進に寄与することができた。 ボッチャ等のレクリエーション用具の貸出が増加傾向にあり、広報誌等で幅広く周知することにより市民に活用を促すこととする。					共同募金助成金																																	

雲仙市地域福祉計画・雲仙市地域福祉活動計画の基本目標達成のための事業の推進

Ⅱ 地域住民主体の福祉事業の推進

（３）安心して福祉サービスを利用できる環境づくり

⑧

〔受託事業〕日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）

目 的

高齢者や障がい者等で、判断能力の低下された方々の権利擁護。

対象者

高齢者及び障がい者（判断能力が不十分な方）

実施回数

通年

実施場所

雲仙市内及び近隣市

内 容

認知症や知的、精神の障がいにより判断能力の低下された方が、住みなれた地域で安心して日常生活を送ることができるよう、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの生活支援を行った。

担当課等

事業企画課（福祉支援係）

⑨

日常的金銭管理サービス事業

目 的

身体的な機能が加齢や障害などにより低下され、日常的金銭管理が困難な方の財産の保全と管理。

対象者

高齢者又は身体障害者

実施回数等

通年

実施場所

雲仙市内

内 容

要介護高齢者や身体障がい者で、本人または親族による適切な金銭管理ができない状態となった方が、住みなれた地域で安心して自立した生活を営むために、日常的金銭管理の支援を行った。

担当課等

事業企画課（福祉支援係）

⑩

福祉資金貸付事業

目 的

資金を貸し付けることによる世帯更生。

対象者

生活困窮世帯

実施回数

随時

実施場所

雲仙市内

内 容

一時的に生活困窮に陥った世帯を対象に無利息で少額の福祉資金を貸し付けた。

担当課等

法人管理課

令和7年度の取組み・実績等

実施状況

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	（参考）R7計画
新規契約者数	10名	6名	6名	10名
契約総数	70名	68名	66名	70名
（在宅：施設）	（17名：53名）	（16名：52名）	（20名：46名）	
専門員訪問	292件	310件	291件	
支援員稼働	1,076件	1,176件	1,256件	
相談件数	2,583件	2,878件	2,786件	

（支援の内容）
①福祉サービスの利用援助、②苦情解決制度の利用援助、③日常生活上の消費契約及び行政手続に関する援助、④利用者の日常生活費の管理（日常的金銭管理）、⑤定期的な訪問による生活変化の察知

実施状況

	令和7年度	（参考）R7計画
契約締結数	7件	4件
契約総数	7件	4件

支援内容の一例
・年金などの受け取りに必要な手続き及び受領確認
・定期的な生活費など預貯金の出し入れ
・公共料金や税金、各種支払い手続き

対象者
判断能力に問題のない要介護認定者又は身体障害者手帳所持者であって、次のすべての条件にあてはまる方
・ひとり暮らし若しくは高齢又は障がい者のみ世帯
・外出することが困難な方
・財産の保全管理をすることが困難な方
・利用契約時に意思確認ができる方

貸付実績等

	一般福祉資金		小口福祉資金		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
令和5年度	4件	400,000円	6件	260,000円	10件	660,000円
令和6年度	1件	100,000円	3件	130,000円	4件	230,000円
令和7年度	1件	100,000円	8件	358,000円	9件	458,000円
				（参考）R7計画	10件	700,000円

償還実績等

	一般福祉資金		小口福祉資金		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
令和5年度	16件	463,000円	16件	273,500円	32件	736,500円
令和6年度	15件	387,000円	9件	208,500円	24件	595,500円
令和7年度	12件	344,000円	12件	300,000円	24件	644,000円

〔一般福祉資金〕5万円を超え10万円以内の資金
〔小口福祉資金〕5万円以内の資金

主な財源

県社協受託金

事業収入

Check(検証)・特記事項
利用者の死亡や市外転出などにより契約者数は昨年度より減少している。一方で、今年度より開始した金銭管理サービス事業を含め、権利擁護の相談件数は増加しており、利用者の状況やニーズを把握し適切な事業につなげている。
また、現在の利用者については、必要に応じて成年後見制度への移行時期を見極めながら、継続的な支援を行っていく。

主な財源

事業収入

Check(検証)・特記事項
身体機能の低下により金銭管理ができないう方々の支援ができるようになったため、初期相談の段階から成年後見制度利用も踏まえた助言援助が必要とされる。

主な財源

社協会費

貸付事業収入

寄附金収入

Check(検証)・特記事項
今年度の貸付実績としては昨年度より貸付件数で5件、貸付金額で228,000円増加したが、令和5年度実績と比較すると若干の減少となっている。また、今年度は貸付件数の内4件が生活保護申請中のつなぎ資金としての貸付となっており貸付全体の約4割を占めている。
なお今年度も昨年度に引き続き確実に償還がなされるよう借受人等に対して償還指導の実施に努めていく。

雲仙市地域福祉計画・雲仙市地域福祉活動計画の基本目標達成のための事業の推進

Ⅱ 地域住民主体の福祉事業の推進

（3）安心して福祉サービスを利用できる環境づくり

⑪

〔受託事業〕生活福祉資金等貸付、臨時特例つなぎ資金貸付事務
高齢者障害者住宅整備資金貸付償還事務

目 的	低所得者や高齢者、障害のある方の生活を経済的に支えるとともに、その在宅福祉及び社会参加の促進。	
対象者	低所得世帯、高齢者世帯、障害者世帯	
実施回数	随時	
実施場所	雲仙市内	
内 容	長崎県社会福祉協議会が運営している生活福祉資金等の相談・申請受付窓口業務や債権管理に係る償還指導等業務を行うとともに、担当地区の民生委員と協働し、生活の安定・向上に必要な相談・支援活動を行った。	
担当課等	法人管理課	

⑫

緊急食糧支援事業

目 的	生活困窮世帯に対する一時的な経済的支援を行うことで安定した生活へとつなぐ。	
対象者	生活困窮世帯	
実施回数	随時	
実施場所	雲仙市内	
内 容	生活困窮世帯に対し必要に応じて食材等の現物支給による支援を行った。	
担当課等	法人管理課	

⑬

食糧等支給事業

目 的	本会が行うフードバンク事業において収集した物品を有効活用し、生活困窮世帯に対し人道的見地から救済を図る。	
対象者	生活困窮世帯	
実施回数	随時	
実施場所	雲仙市内	
内 容	生活困窮世帯に対し必要に応じて食材等の現物支給による支援を行った。	
担当課等	法人管理課	

令和7年度の取組み・実績等

実績等

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	貸付金額内訳	（参考）R7計画	
教育支援	支援・支度費	9件	6件	2件	3,025,000円	8件
	支援費	2件	1件	1件	2,640,000円	2件
	支度費	0件	0件	0件	0円	2件
技能習得	0件	0件	0件	0円	2件	
障害者自動車	1件	1件	1件	1,865,000円	2件	
その他福祉費等	1件	4件	1件	50,000円	4件	
緊急小口資金（特例）	0件	0件	-	-	-	
総合支援資金（特例）	0件	0件	-	-	-	
貸付件数	13件	12件	5件			
貸付金額	21,607,000円	16,715,000円	7,580,000円			

主な財源

県社協受託金
※貸付原資は県社協

Check(検証)・特記事項
今年度は貸付件数が前年度より教育支援資金で4件、その他福祉費等で3件減少しており、また貸付金額としては全体で前年度実績の5割弱程度に減少したことから、引き続き市民に対し本事業の周知を行い利用促進を図っていく。新型コロナウイルス対策特別貸付は令和4年9月末で申請受付が終了しており、令和7年度は昨年度に引き続き借受人に対する償還相談や各種申請等への支援対応を行った。

各種現行制度における対応が困難、かつ緊急的な支援が必要な世帯に対して、必要に応じて現物支給による経済的支援を行うことにより心理的不安の軽減、安定した生活へとつなぐ。

実績等

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
支援件数	1件	10件	10件
支援金額	5,000円	41,686円	64,329円

支援の内容

※食材等の現物支給を行う。ただし、1事例にあたり、支援は原則1回のみとする。
※1世帯あたり、食材等の基本上限度5,000円に、世帯員一人あたり1,000円を加算した額が上限。
※嗜好品は支援の対象外とする。

主な財源

共同募金助成金

Check(検証)・特記事項
今年度は支援件数が昨年度と同数の10件であった。また支援金額は米などの物価高騰による影響を受け支援内容の充実を図ることを目的に支援額の引き上げを行ったことから前年度から2万円程度増加した。
支援実績の内、保護課からの支援依頼が5件、その他関係機関から4件、利用者個人から1件となっている。

様々な事情により、真に生活に困窮している世帯に対して、人道的見地から救済を図るため、必要に応じて食糧等の現物支給を行う。

実績等

	令和6年度	令和7年度
支援件数	4件	4件

支援の内容

食材（米、缶詰類、レトルト食品等）


主な財源

寄附金収入

Check(検証)・特記事項
昨年度より本会が行うフードバンク事業において収集した物品の有効活用と生活困窮者支援の充実を目的に実施しており、今年度は昨年度と同数の4件の支援を行った。支援実績の内、保護課からの支援依頼が2件、利用者個人から4件となっている。

実績等

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	貸付金額内訳	（参考）R7計画
教育支援	9件	6件	2件	3,025,000円	8件
支援費	2件	1件	1件	2,640,000円	2件
支度費	0件	0件	0件	0円	2件
技能習得	0件	0件	0件	0円	2件
障害者自動車	1件	1件	1件	1,865,000円	2件
その他福祉費等	1件	4件	1件	50,000円	4件
緊急小口資金（特例）	0件	0件	-	-	-
総合支援資金（特例）	0件	0件	-	-	-
貸付件数	13件	12件	5件		
貸付金額	21,607,000円	16,715,000円	7,580,000円		

主な財源

県社協受託金

※貸付原資は県社協

Check(検証)・特記事項

今年度は貸付件数が前年度より教育支援資金で4件、その他福祉費等で3件減少しており、また貸付金額としては全体で前年度実績の5割弱程度に減少したことから、引き続き市民に対し本事業の周知を行い利用促進を図っていく。新型コロナウイルス対策特例貸付は令和4年9月末で申請受付が終了しており、令和7年度は昨年度に引き続き借受人に対する償還相談や各種申請等への支援対応を行った。

各種現行制度における対応が困難、かつ緊急的な支援が必要な世帯に対して、必要に応じて現物支給による経済的支援を行うことにより心理的な不安の軽減、安定した生活へとつなぐ。

実績等

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
支援件数	1件	10件	10件
支援金額	5,000円	41,686円	64,329円

支援の内容

※食材等の現物支給を行う。ただし、1事例にあたり、支援は原則1回のみとする。
※1世帯あたり、食材等の基本上限額5,000円に、世帯員一人あたり1,000円を加算した額が上限。
※嗜好品は支援の対象外とする。

主な財源

共同募金助成金

Check(検証)・特記事項

今年度は支援件数が昨年度と同数の10件であった。また支援金額は米などの物価高騰による影響を受け支援内容の充実を図ることを目的に支援額の引き上げを行ったことから前年度から2万円程度増加した。支援実績の内、保護課からの支援依頼が5件、その他関係機関から4件、利用者個人から1件となっている。

様々な事情により、真に生活に困窮している世帯に対して、人道的見地から救済を図るため、必要に応じて食糧等の現物支給を行う。

実績等

	令和6年度	令和7年度
支援件数	4件	4件

支援の内容

食材（米、缶詰類、レトルト食品等）



主な財源

寄附金収入

Check(検証)・特記事項

昨年度より本会が行うフードバンク事業において収集した物品の有効活用と生活困窮者支援の充実を目的に実施しており、今年度は昨年度と同数の4件の支援を行った。支援実績の内、保護課からの支援依頼が2件、利用者個人から2件となっている。

事業概要					令和7年度の取組み・実績等					
雲仙市地域福祉計画・雲仙市地域福祉活動計画の基本目標達成のための事業の推進	①	災害対策支援の推進	目的	大規模災害が発生した地域において、被災者の復興支援のために全国各地から詰めかけるボランティアを、被災者のニーズに繋げその活動が円滑に、かつ効果的に展開されるよう被災地に設置される災害ボランティアセンターの体制整備を行う。	活動状況	内 容				主な財源 共同募金助成金 <